

ようこそ兵庫県立八鹿高等学校のホームページへ



校長 樋口 正和

私は、平成29年4月1日付で県立八鹿高等学校に着任しました、樋口正和ひぐちまさかずです。

本校は、明治30年に兵庫県立簡易蚕業学校として創立され、幾多の変遷を経て、昭和24年に兵庫県立八鹿高等学校となり、創立120年を迎えた地域の伝統校です。3万人を超える卒業生を輩出し、地元はもとより国内外の各分野・各界で活躍されています。

本校の校訓は“尋師訪友 克己勉励”です。但馬の聖人“池田草庵”の「青谿書院記」の冒頭にある“尋師・訪友”（学校生活のあらゆる場面で、師の門を叩いて真理を尋ね求め、志を同じくする者の集うこの学舎で互いに切磋琢磨し成長を求める精神）と“克己・勉励”は、「論語顔淵第十二」の克己復礼為仁」（ひるむ心に打ち克って自己を引き締め、人の踏むべき道を追及して刻苦勉励することの自覚）を根底に制定されています。

校訓の意味を胸に刻み、生徒たちは「文武両道」の精神で、勉学や部活動・学校行事と充実した学校生活を送っています。

地域から愛され、信頼される学校づくりに職員一丸となり取り組む所存ですので、皆様のご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

兵庫県立八鹿高等学校  
校長 樋口 正和